

一人がみんなのために

みんながひとりのために

～あゆみだより号外～



一人ひとりの

人生ストーリーを大切に・・・

日頃よりあゆみ会あゆみ園の活動に対して、利用者の方々はじめご家族、地域の皆様方など多くの方々に温かいご支援・ご協力を賜り、心より厚く御礼を申し上げます。

この度、木下施設長の後を受け平成30年4月1日付けであゆみ園 施設長に就任致しました熊谷でございます。私は平成12年に入社し職業指導員として、またその後サービス管理責任者として支援に携わって参りました。

ここ数ヶ月程は事業所の更新手続きや報酬改定の届出事務など管理的な業務に係る機会に接し、福祉を取り巻く環境の目まぐるしい変化に戸惑いを覚え、また施設運営の重責を肌で感じている次第です。殊に就労系の事業所は運営面では厳しい状況が続いています。

しかし、就労支援、工賃アップ、福祉的就労、社会自立などへの支援、そして利用者の方一人ひとりの夢や目的の実現に向けて、私一人では微力ではありますが、全職員一丸となって努力し取り組んで参ります。

今後共宜しくご指導・ご鞭撻の程お願い申し上げます。

障害福祉サービス事業所 あゆみ園

施設長 熊谷博文

新入所者 紹介



北澤貴史（きたざわたかふみ）さんです。

家でもトラクターを運転して農作業をされて家族を支えている頑張り屋さんです。就労移行支援事業所のメンバーになります。

松澤幸次郎（まつざわこうじろう）さんです。



親元を離れてグループホーム天神で生活をスタートします。

実習中にあゆみ園の利用者の方が足を滑らせて・・・という事がありました。その時に手を差しのべて体を支えてあげた・・・そんな優しい面があります。就労移行支援事業所のメンバーになります。

先日、3月17日（土）に長野県飯田養護学校の卒業式がありました。

高等部 34名の方がそれぞれの進路に向けて巣立って行かれました。北澤君は真っ先に卒業証書を授与されていました。松澤君も緊張した面持ちでフーッと大きな息をされて受け取っていました。

お二人ともとても立派でした。

今までに北澤君は2回、移行と農業班で実習をされて、松澤君は計3回同じく移行と農業班で実習をされました。最初の実習は勝手も違って慣れない生活で積極的とはいきませんでした。実習を重ねる度にお二人共 成長する姿を見せてくれました。

それは、養護学校さんでの日々の生活・・・学習や班の活動、花の木祭などの生徒会活動を通じて、先生方のご指導の下で培われたものだと思います。

ご家族、養護学校の先生方、今まで支えてくれた方々への感謝の気持ちを忘れず、一步ずつあゆみを進めてください。